

2023.11.1

第167号



# 〇いたくら 議会だより



運動会のフィナーレ ソーラン節 (西小学校)

## 今月の主な内容

- 9月定例会・議案審議 ..... P.2
- 予算決算常任委員会（決算審査） ..... P.4
- 一般質問 ..... P.8
- 事務事業評価・請願審査・議会日誌 ..... P.11
- みんなの声 ..... P.12

板倉町議会ホームページへ

QRコードを読み込むと  
議会ホームページが開けます



# 一般会計・特別会計の補正予算を可決 令和4年度決算を原案どおり認定 一般質問に3人が登壇



令和5年第3回定例会が、9月6日(水)から15日(金)までの10日間の日程で開催されました。今回の定例会では、人事案件3件、報告1件、承認1件、契約議案2件、令和5年度補正予算2件、令和4年度決算認定5件、請願1件の報告1件を除く14議案が審議されました。

## 人事案件

### ◆板倉町教育委員会委員の任命について

令和5年10月2日付けで任期満了となる小島勝行さんの後任として、岸本勝行さん(大字細谷)を任命することに同意しました。

### ◆板倉町固定資産評価審査委員会委員の選任について

令和5年9月26日付けで任期満了となる北山圭一郎さんの後任として、小嶋栄さん(大字除川)を選任することに同意しました。また、同日付けで任期満了となる和田利男さんの後任として、小倉輝男さん(大字大高嶋)を選任することに同意しました。

## 承認議案

### ◆専決処分事項の承認について(令和5年度板倉町

## 一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ281万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ59億8,044万円9千円とするものです。

## 問 荒井議員

冷水機設置工事費の小学校に91万円、中学校に20万円の追加について、これらは何台、どこに設置をするのか伺いたい。



新しい冷水機(板倉中)

## 答 教育委員会事務局長

小学校に2台ずつ、場所は2階、3階の水飲み場の

## 議決議案

端に、中学校には1台で、既に4台あるうちの一番古い浄水機能がないものを新しいものにします。合計で5台です。

### ◆工事請負契約の締結について(令和5年度土地改良施設維持管理適正化事業(防災減災機能等強化事業)小保呂排水機場排水機場施設整備工事)

工事場所は大字板倉地内契約の方法は条件付き一般競争入札、予定価格は6,046万7千円(税込み)、契約金額は5,918万円(税込み)、契約の相手側は株式会社神寛(館林市)です。

### ◆工事請負契約の締結について(令和5年度道路メンテナンス補助事業八間樋橋橋梁撤去工事)

工事場所は大字大高嶋地

### ◆その他の報告・議決議案

○令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について  
※令和4年度各会計決算認定及び請願第1号の採択については、別ページに掲載しています。

## 補正予算審査

### 議案第24号 令和5年度板倉町一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ7,648万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ60億5,698万4千円とするもの



です。  
**問** 小野田委員

農業者燃料価格等高騰対策支援事業補助金540万円の追加について、対象が米の出荷者だけになっていくが、ほかの作物を作るにしても重油代等がかなりかかってきている。なぜ米の出荷者だけになったのか理由を伺いたい。

**答** 産業振興課長

昨年度も米の出荷者1件当たり1万円、約500名弱の実績がありました。それと同時に、野菜出荷農家についても、リッター3円の助成を実施しました。今年度は、コロナの補助金の関係等で、基本的に米を出荷する農家に1万円を約540名分追加しました。

**問** 延山委員

带状疱疹予防接種助成金352万円の追加について、このワクチンは、生でも不活化でも接種する人が選択できるが、知識がない場合、困るのではないかと思う。ワクチンについて、具体的

な説明についての方法は。  
**答** 健康介護課長

ただ今作成中ですが、ワクチンの説明書を基にしたチラシに不活化と生ワクチンの違いを載せたいと思っています。本人の体調、あるいはワクチンによっては副反応が出やすい場合もありますので、主治医に相談が必要かと思えます。主治医がいけないということであれば、保健センターでも相談の準備はしているところ



**問** 須藤委員

まちづくり推進事業補助金90万円の追加について、現在相談がきているのは、どのような団体なのか。

**答** 企画財政課長

本年度は既に7つの団体が申請済みですが、現在相

談を受けている団体は、第4行政区と第2行政区の実施事業で、桜の木へのクビアカツヤカミキリの被害によりまして、集会所周辺をきれいにしたいということ

**問** 藪之本委員

使用済みおむつ保管用ゴミ箱購入費36万7千円の追加について、これは全部の保育施設が対象なのか。

**答** 福祉課長

まきば幼稚園、そらいろ保育園につきましては、既に実施済みということ、板倉保育園と北保育園の町立園2園に対応するための予算措置となります。

**問** 荒井委員

中学校施設維持管理設計委託料200万円の追加について、南校舎の雨漏りを修繕するための詳細設計委託料ということだが、もっと早めに把握できなかったのか。8月の大雨でかなり雨漏りがあったということ、追加したという認識でよ

ろしいか。  
**答** 教育委員会事務局長

年度当初は少し漏っていた面はありましたが、よほど強い雨ではないと漏っていないかったものが、徐々に雨漏りがひどくなったということ、新規委託料として追加補正しました。

**問** 青木秀夫委員

歳入の固定資産税現年度課税分1億1,785万1千円の追加について、固定資産税は、1月1日を基準として課税しているのに、年度途中でそんなに変わることはないと思うが、どういうことで追加になったのか理由を伺いたい。

**答** 税務課長

11月頃から予算を見込むわけですが、まだ税額が決まらない段階で予算を計算していますので、予算計上をした額と5月に課税額が決まった額とで差が生じたため、差額を追加補正させていただきますという事です。

**問** 市川委員

ふるさと納税について、今回の追加補正で2,860万円を歳入見込とした根拠を伺いたい。

**答** 企画財政課長

今年の4月からこれまでの受入実績を昨年度の同時期と比較しますと約2倍の受入実績となりますが、このあと制度改革がありまして、昨年度の実績の2倍を見込むのは難しいということ、昨年度実績1,900万円の1.5倍として、2,860万円を歳入として見込みました。

**議案第25号 令和5年度板倉町介護保険特別会計補正予算(第1号)**

歳入歳出予算にそれぞれ79万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ13億2,030万9千円とするものです。

◆なお、補正予算については、9月7日の本会議において賛成多数で原案どおり可決となりました。

## 決算額

## 【1. 一般会計】

歳入総額 70億6,560万4,501円  
 歳出総額 63億8,611万9,955円  
 差引残額 6億7,948万4,546円

## 【2. 後期高齢者医療特別会計】

歳入総額 1億8,805万9,312円  
 歳出総額 1億8,534万5,290円  
 差引残額 271万4,022円

## 【3. 国民健康保険特別会計】

歳入総額 19億3,220万9,696円  
 歳出総額 18億5,540万4,411円  
 差引残額 7,680万5,285円

## 【4. 介護保険特別会計】

歳入総額 12億7,970万6,093円  
 歳出総額 12億3,545万8,551円  
 差引残額 4,424万7,542円

## 【5. 下水道事業特別会計】

歳入総額 2億3,280万7,699円  
 歳出総額 1億9,085万1,151円  
 差引残額 4,195万6,548円

使ったお金は  
 いくらなの？  
 (一般会計)  
 63億9千万円

## 決算審査意見書要旨

【審査期日 令和5年8月3日(木) 監査委員 館野文男 市川初江】

**総括的意見** 令和4年度の一般会計及び特別会計の決算は、その計数に誤りがなく、適切な予算執行でありました。総体として、財政も健全に運営されており、有効かつ適切な予算の執行によって、町民福祉の向上と地域社会の発展に努力されていたものと認めます。

今後は、一部事務組合の返済負担金や施設の老朽化による修繕対応、また、物価や燃料費の高騰により、工事費や委託料などの事業費の増加が見込まれます。さらに、降ひょう被害などの突発的な自然災害に対する財政支出も予想されることから、財政運営はより一層気を引き締める必要があります。これらを十分に認識し、健全な財政運営の堅持により一層の努力を期待します。

9/15 最終日

令和4年度決算  
 一般会計・特別会計を  
 全会一致で認定しました

令和4年度一般会計決算及び各特別会計決算については、予算決算常任委員会において4日間（9月8日、11日、12日、13日）をかけて審査を行い、議会最終日に採決の結果、全会一致で認定となりました。

## 決算審査

令和4年度決算について、予算決算常任委員会において審査した主な質疑を掲載します。

## 総務課

## 問 須藤委員

防犯カメラの改修工事というのは、修理なのか。

## 答 安全安心係長

改修工事という名称であるが、交換ということで修理である。具体的には、駅構内の2つの防犯カメラが浸食して、故障してしまっただので、交換をした費用で

## 問 延山委員

ある。

備蓄品の飲料水、食料などについて、昨年との変更点も、それ以外に関係するもので、用意したものはあるのか。

## 答 安全安心係長

保存年限を過ぎた備蓄品の入替えて、基本的に数量の増減はない。緊急避難場所整備事業で、新たに避難場所として、水、食料、毛布等を購入した。これによって、令和4年度備蓄の数量については、増になっている。

## 問 青木文雄委員

アゼリアモールのブース

には、近隣市町の広報紙が置いてある。板倉町の広報紙は2色刷りだが、近隣の広報紙は全部カラー化になっている。カラーにする検討をしたことはあるのか。

**答** 情報広報係長

予算要求はしているが、これまで2色刷りとカラーの方向できていると認識している。担当としてはカラー化にしたいと考えている。

**問** 荒井委員

地域課題合同職員研修は、どういった形で行ったのか。

**答** 秘書人事係長

この職員研修は、1市5町の合同研修で、4日間程度行い、全体的な座学から始まり、グループセッションであったり、最終的には成果として、政策提案を発表する内容です。

**問** 亀井委員

無料コミュニティバスについて、南回りコースを変えたら、利用人数が増えたのか。

**答** 安全安心係長

以前は、ほぼ乗らない停留所もルートを変更して、一定程度利用はされていると認識している。

**問** 小林委員

コミュニティ助成事業について、魅力あるコミュニティの助成金は約2分の1、一般のコミュニティは95%ぐらいの補助率になっているが、その違いはどこにあるのか。

**答** 総務課長

一般コミュニティ事業というのは、各行政区や地域で使う備品関係を、魅力あるコミュニティ事業は、集会施設の管理、維持、修繕を助成するものである。



**問** 市川委員

町営駐車場の事業なのですけれども、始まって以来今日まで大分長くなるわけですから、増えているのか、減っているのか、どうなのでしょうか。

**答** 行政庶務係長

コロナ前後で変化はあるが、現在はコロナ前の約6、7割ぐらいまでの利用率に戻ってきた。定期利用は、利用率65%前後で推移している。

**住民環境課**

**問** 藪之本委員

外来生物対策事業の外来生物は、クビアカツヤカミキリムシに限っているのか。

**答** 環境下水道係長

外来生物の中でも最近ではクビアカツヤカミキリが一番大きな問題になっている。それを踏まえて、対策をしていこうという考えで事業化している。

**問** 延山委員

資源化センター管理運営

事業について、施設設備維持管理費が増額となっているが、要因は何か。

**答** 環境下水道係長

消防法で消防設備を常設しているが、消火器の消費期限が過ぎ、37本購入をして、同数を処分した。また、外側のホースも耐用年数が限られており、その切替いで増額になった。



**問** 荒井委員

下水道使用料について、今後どのように考えているのか。

**答** 環境下水道係長

今後、下水道施設の修繕に何千万円、何億円というお金がかかってくると思う。国の補助、あるいは県の補

助を受けながら更新する考えだが、国の補助金を受けるに当たって条件が変わり、その中でも使用料の見直しは必要となったので、協議検討していきたいと考えている。

**問** 小野田委員

技能実習生の制度は、3年が基本で、3年間板倉町にいたと思うが、近隣のトラブルはあるのか。

**答** 環境下水道係長

ごみステーションが設置されていないアパートでは、地域のごみステーションに乱雑に捨てていくことが多いとの苦情があった。また、大人数で夜中のパーティーや、アパートの駐車場でバーベキューなどして、騒音苦情も過去にあった。

**問** 須藤委員

資源ごみの売上げ代が増えた理由は。

**答** 環境下水道係長

コロナが落ち着いて、集団回収をする団体が増え、それに伴い回収量も増えた



ためである。

**問** 青木秀夫委員

ニュータウンの土地を売り切ってしまったので、公共下水を大量に使う企業は見当たらないのか。

**答** 環境下水道係長

今のところ見当たりません。

**企画財政課**

**問** 小野田委員

まちづくり協働事業補助金について、継続事業は、実施する限り補助金は30万円を上限で出していくのか。

**答** 企画調整係長

この制度が続く限り、申請が出されれば、上限30万円になるが、どれだけ必要かという事業計画を出していただければ、その金額に合った交付決定をすることになる。

**問** 青木秀夫委員

一般会計の実質収支額が、6億5千万円出ているが、予算と決算がずれてしまう

という要因は何か。

**答** 財政係長

地方交付税の特別交付税分が6千万円程度多かったなど、収入割合が見込みの103%で、3%ほど多く歳入があった。また、支出については全体的な部分で、特に大きい差が出ていないが、執行割合として全体で93.3%で、ここで全体で約10%の差額が出て、決算の歳入歳出の残高が6億円弱ということになった。

**福祉課**

**問** 小野田委員

住民税非課税世帯に対する支援で、10万円の世帯が272世帯となっているが、これは繰越して令和3年度に払い切れなかった分を支出した世帯数なのか。

**答** 社会福祉係長

令和3年度に申請をしていただいた方には、令和3年度中に10万円給付して、その残りを令和4年度に繰越している。令和4年度は、令和3年度に非課税世帯

帯で申請できるはずだった方で申請していない方と新たに令和4年度非課税世帯になった方が対象となっている。合わせて272世帯の支出をしている。

**問** 尾澤委員

障害者福祉費について、当初予算額3億9千万円に対して1,900万円ほど補正で減額になっているが、この減額の理由を伺いたい。

**答** 社会福祉係長

令和3年度にサービスを使う方が増えて、それに伴い令和4年度の予算を取ったが、令和4年度は前年度に比べてサービスを減らした。減額をした。

**問** 小林委員

保育園について、子ども保育園の中の置き去りや、送迎バスの置き去りという話をニューズ等でよく聞くが、町内の保育園の場合、送り迎えをしている保護者に対し、そのような講習会や注意喚起はしているのか。

**答** 板倉保育園長

保育園では、特に講習会はしていないが、朝9時までの登園が決まっている、時間までに登園できない旨の連絡がなかった場合は、こちらから電話を入れて、必ず確認している。

**問** 荒井委員

生活のしづらさなどに関する調査事業について、これは町独自の事業なのか。

**答** 社会福祉係長

厚生労働省で行っているものであり、5年に1回の調査である。

**問** 小野田委員

児童相談について、要保護児童生徒は、現在何名くらいいるのか。

**答** 子育て支援係長

全部で13件で、内訳は新規が5件、継続が8件である。

**会計課**

**問** 荒井委員

口座の振替件数が減ったということだが、理由を伺いたい。

**答** 会計係長

納税については、窓口現金、口座引き落とし、eLTAX、コンビニ納付があり、コンビニ納付がeLTAXで納税する方が増えており、口座の引き落とし件数が徐々に減ってきている傾向にある。



**税務課**

**問** 藪之本委員

たばこ税について、当初予算額は8千万円近かったが、実際は9,500万円、かなり上がった要因は何か。また、たばこは板倉で買っていただくようもっ

と周知をしてはどうか。

**答** 税務課長

たばこは、年々健康志向となり、本数は減っているが、税率の改定があった影響があり、増加になっている。周知については、広報等もしていきたいと思う。

**問** 延山委員

滞納者の収納について、不動産や預貯金等の差押えをしているが、それぞれの項目の中で増額となっているものはあるのか。

**答** 収税係長

増えている項目は、給与の差押えが増えている。収入があるのに納めないという場合は、まずこれを行う。また、預貯金の差押えも多くなっている。

**都市建設課**

**問** 延山委員

木造住宅耐震改修促進事業について、近年頻繁に地震が発生していることから、町民の関心は高いと思う。過去実施された件数はどの

ぐらいあったのか。

**答** 都市建設課長

診断については、例年2、3件程度である。平成27年度から実施しており、診断をして耐震不足となったつ、100万円程度の補助金があるが、次の改修まで実施した例はない。

**問** 藪之本委員

公園維持管理事業について、雷電神社の西側の公園の沼が、よどんでいるように思うが、どのような管理しているのか。

**答** 都市建設課長

沼の中は手を加えていないのが実情である。池の水については、たまり水ではない。今後は、水辺の空間としては検討していきたい。

**教育委員会**

**問** 小野田委員

部活動の地域移行について、令和7年をめどに地域移行していくと思うが、現状はどうなっているのか。

**答** 指導主事

議会が終わった後、小中学校長及び中学校の部活動の体育主任等が集まって、今後の部活動地域移行の在り方について、方針を決めていくの会議を開きたいと考えている。



**問** 尾澤委員

図書の充実事業について、町民から要望があった場合、本やDVDをすぐ入れることができるのか。

**答** 南部公民館長

各公民館では、リクエストを記入していただいて、それに基づいて図書の購入を検討している状況である。

**産業振興課**

**問** 小林委員

町内の主要排水路の整備について、用排水路の樹木の関係は、順番に実施していると思うが、順番の決め方は、どのようにしているのか。

**答** 農村整備係長

邑楽土地改良区が主体となって、各用水路、排水路を巡回しながら、計画的に行っている。

**問** 荒井委員

いたくらぬいぐるみ作製業務委託料107万5千円は、何個作成したのか。



**答** 商工観光係長

ぬいぐるみ500個である。

**福祉課**

**問** 亀井委員

出産・子育てアプリについて、利用者はどのくらいいるのか。

**答** 健康推進係長

6月頃から運用のほうを開始して、妊娠届出があった時や乳児健診時などで、アプリの説明をしている。現在74名の方に登録をいただいている。

**問** 藪之本委員

若い人の子宮がん検診の検診率は、どのくらいなのか。

**答** 健康推進係長

受診率は、大体毎年4、5%である。今後検診ガイドでの周知啓発の際には、内容を検討しながら、皆さんにご案内できるように努力したい。

# 一般質問

議会 2日目 9月7日(木)



森田 義昭 議員

## ヤングケアラーについて 住民避難訓練について

**当町のヤングケアラーの実態は**

**問**：当町の担当者から聞くところによると、当町にはヤングケアラーと呼ばれる子供はいないという説明であったが、何をもってゼロと言われているのか知りたい。

**答**：福祉課長 ヤングケアラーは、家庭事情に介入するデリケートな問題であるほか、本人や家族も自覚していないケースが多い。支援が必要な状況であっても表面化しにくく、発覚しづらい。こうした傾向を踏まえて、学校や行政、地域との連携

によって、ヤングケアラーの実態把握に努めている。

**子どもたちのサインに気づく環境づくりは**

**問**：本来なら、家の手伝いをする親孝行な子どもたちと見るべきなのだろうと思う。そういう環境にいる子どもたちが、サインを出しやすい環境づくりが必要であると思うが、当町の取り組みがあれば、お聞かせ願いたい。

**答**：教育委員会事務局 学校の教職員で言つと、児童生徒の小さな変化に気づくために、児童生徒自身が教職員に対して、自身のこと、家



庭のことを日頃から気軽に話せる雰囲気や信頼関係の構築が大切であると考えている。

**子どもたちの相談窓口と当町の対策は**

**問**：子どもたちの7割以上が相談経験がないとのことであるが、その多くの人は相談場所、窓口を知らないというアンケート調査もある。

当町の具体的な対策があればお聞かせ願いたい。

**答**：教育委員会事務局 学校では、4年生以上の児童生徒に対してQ-Uというアンケートを年に2回実施している。教職員による日常の観察はもとより、客観的にも捉えている。

**県からの通達は**

**問**：県からどのような指示があったのか。

**答**：福祉課長 県より、福祉課宛てと教育委員会事務局、それぞれあった。福祉課では、ワンストップ相談窓口「ヤングケアラー支援コーディネーター」による業

**避難訓練について**

**問**：避難訓練の結果をどう見るか。

**答**：町長 町民の皆様の参加が少なく、どこに問題があったのか、町としても考える余地がある。

**意見**

説明会も全地区で行われました。チラシ等も詳細に書かれていたと思いますが、盛り上がりには欠けていたかなと思います。もう少し住民の皆様の参加が必要かなと思います。水を自分のごとく捉えて欲しいと思います。



避難訓練の様子（海老瀬地区）



# 一般質問

議会 2 日目 9 月 7 日(木)



議員 佳奈子 本之 藪

捨てないで！北小と南小のピアノ  
コミュニティバスってつかえてる？  
クビアカツヤカミキリムシ対策  
町の魅力はSNSで楽しく発信！

北小学校と南小学校のピアノについて

問：廃校になって以来、ピアノの管理はどうしているのか。

答：企画財政課長 廃校以降調律等特段の管理は行っていない。

問：今後の活用についてどのように考えているのか。

答：企画財政課長 町内各施設にあるピアノの入れ替え等検討して、最終的に残ったものについては売却処分を検討する。

問：ランドピアノを活用する予定がないのであれば、誰もが気軽に弾けるピアノとして駅や

庁舎に置いて活用すべきと思うが。

答：企画財政課長 事例等を調査研究の上、検討する。



旧南小音楽室のグランドピアノ

コミュニティバスについて

問：無料のコミュニティバスの利用者が少ないとの話を聞くが実態はどうなのか。

答：総務課長 廃路前の公

共路線バスが一便あたり3、3人であったのに対してコミュニティバスの令和4年度の実績は3、1人というところで以前の公共路線バスと比較しても、ほぼ同様の利用をいただいている。

問：利便性を上げるためアンケートや利用者の声など聴いたことはあるのか。

答：総務課長 地元の行政区長や議員の皆様等から意見をいただいております、可能なものについては取り入れて改善するように努めている。

問：コミュニティバスが運行されていない土日に公民館や児童館、公園

を回るルートにしてほしいという声に対してどのように考えているのか。

答：総務課長 安全性や管理体制の面から開庁日以外の土日の運行は困難な状況である。

クビアカツヤカミキリの駆除について

問：クビアカツヤカミキリ駆除奨励金交付制度のようなものを実施する考えはないか。

答：住民環境課長 桜の立地場所が河川区域に多く事故防止の観点から駆除奨励金事業は行っていない。

問：板倉町はどのような駆除対策をしているのか

答：住民環境課長 捕殺駆除に主を置くのではなく樹幹へ薬剤注入、樹木への薬剤散布、枯死した樹木を計画的に伐採している。



サクラへの薬剤樹幹注入作業

情報の発信について

問：ラインやフェイスブック、インスタグラムなどSNSを活用した情報の発信を取り入れる考えはないのか。

答：総務課長 現在導入に向けて検討している。

問：SNSで板倉町の魅力をアピールすべきではないのか。

答：総務課長 SNSについてはメリットばかりではなくデメリットもある。そういう危険性もあることを認識しながら検討する。

一般質問

議会2日目 9月7日(木)



青木 文雄 議員

ふるさと納税の現状と  
企業版ふるさと納税について  
子育て支援施設について

令和4年度板倉町ふるさと納税の実績について

問：総務省は、2022年度のふるさと納税の実績、件数ともに2021年度比1.2倍と発表した。3年連続で過去最高を更新した。当町のふるさと納税の実績は。

置され減収額は、約492万円となる。受入れ1,907万3千円のうち約901万円の経費を差し引くと約1,006万円。1,006万円に対し町民税の減少額492万円を差し引くと約514万円の実質黒字となる。

答：企画財政課長 受入れ件数が813件、受入れ金額1,907万3千円でした。逆に板倉の町民が他の自治体に寄付した金額は約4,268万円。その影響により、本年度町民税の減少が1,966万円になる。減収となった額はその75%が措

三県境のプレート返礼品として追加した。今後も継続して返礼品の増加に努めたい。

問：板倉町ふるさと納税返礼品を増やす考えは。

問：クラウドファンディング型ふるさと納税の活用は。

答：企画財政課長 人気の商品はサントリー商品、日本グライダーの体験搭乗券、大阪王将のギョウザ、第一石鹸の洗剤、JA邑楽館林の牛肉、板倉ゴルフ場の利用券、この辺が人気で珍しいところでは、

問：クラウドファンディング型ふるさと納税の活用は。

三県境のプレート返礼品として追加した。今後も継続して返礼品の増加に努めたい。



問：企画財政課長 寄付先の自治体を選ぶ際に返礼品が何かということと選ぶものではなく、その自治体がどんな事業を推進していくのかに賛同を得てご寄付を頂ける。今後事業の対

問：クラウドファンディング型ふるさと納税の活用は。

答：企画財政課長 寄付先の自治体を選ぶ際に返礼品が何かということと選ぶものではなく、その自治体がどんな事業を推進していくのかに賛同を得てご寄付を頂ける。今後事業の対

問：企画財政課長 寄付先の自治体を選ぶ際に返礼品が何かということと選ぶものではなく、その自治体がどんな事業を推進していくのかに賛同を得てご寄付を頂ける。今後事業の対

象、またその目的などを考慮し検討する。

問：板倉町ふるさと納税、PR強化の考えは。

答：企画財政課長 板倉町へのふるさと納税をどこで知りましたかというアンケートでは、サイト内で見つけた。この回答が約75%であり、圧倒的にインターネットのふるさと納税の情報サイトからになる。現在4つのポータルサイトをさらに本年度中に4つ増やす計画で手続きを進めている。PRには、今年度以降力を入れる。

問：企画財政課長 板倉町へのふるさと納税をどこで知りましたかというアンケートでは、サイト内で見つけた。この回答が約75%であり、圧倒的にインターネットのふるさと納税の情報サイトからになる。現在4つのポータルサイトをさらに本年度中に4つ増やす計画で手続きを進めている。PRには、今年度以降力を入れる。

問：企画財政課長 板倉町へのふるさと納税をどこで知りましたかというアンケートでは、サイト内で見つけた。この回答が約75%であり、圧倒的にインターネットのふるさと納税の情報サイトからになる。現在4つのポータルサイトをさらに本年度中に4つ増やす計画で手続きを進めている。PRには、今年度以降力を入れる。

問：企業版ふるさと納税について

問：企業版ふるさと納税の中で、人材派遣型制度がある。制度活用への考えはあるか。

答：企画財政課長 専門的知識、ノウハウを有する企業の人材を地方公共団体へ派遣するという制度であるが、活用事例が少ない。内容を研究の上検討したい。

問：児童館建て替えについて

問：児童館の建て替え計画はあるか。

答：福祉課長 現在建て替えの計画はない。今後の公立保育園の在り方を検討する調査活動を推進している。それに追隨する形になるが、児童館の在り方についても今後検討していく必要があると認識している。



板倉町児童館

# 議 会 日 誌

## 8月

5日 いたくらまつり

21日 全員協議会／議員のみ協議会



31日 邑楽郡町村議会議長会議員研修会

## 9月

6～15日 9月定例会（本会議、一般質問、各常任委員会）／全員協議会／議員のみ協議会／議会広報特別委員会



27日 全国町村議会広報研修会

## 10月

8日 町民体育祭

14日 議会広報特別委員会

20日 議員のみ協議会



小林議長から栗原町長へ提言書が手渡されました

# 令和4年度事務事業を評価

## 町議会から町長へ提言

板倉町議会基本条例運用基準第2条の規定に基づき、8月24日に予算決算常任委員会を開催し、令和4年度実施事業の中から総務文教福祉常任委員会と産業建設生活常任委員会が選定した各3事業、全6事業について、事務事業評価を実施いたしました。

評価にあたっては、担当課局長等から事業内容の説明を受けた後に質疑応答を行い、各委員が評価点を決定し、全員の評価点を合計して今後の方向性を3段階に分けました。

- ・ 緊急通報装置設置
- ◆ **現状のまま継続すべき事業**
- ◆ **見直し（統廃合を含む）のうえ継続すべき事業**
- ・ 空家対策事業
- ・ 児童館運営事業
- ・ 地球温暖化対策事業
- ・ 有害鳥獣駆除事業
- ・ 公園維持管理事業

この評価結果を議会の総意として、次年度以降の予算編成に反映していただく

よう町長へ提言しました。

◆ **現状のまま継続すべき事業**

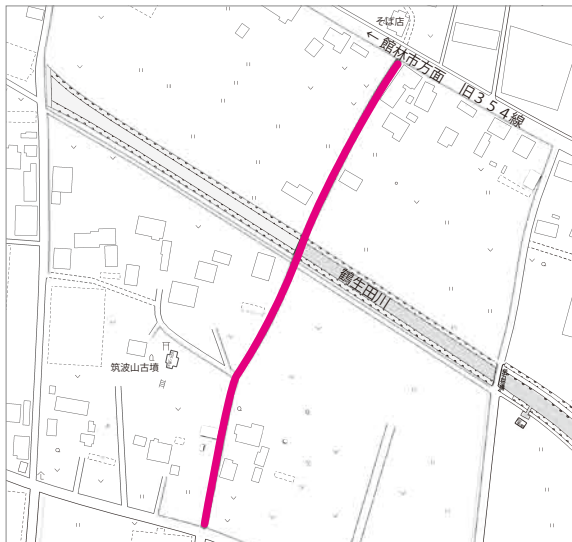
◆ **見直し（統廃合を含む）のうえ継続すべき事業**

◆ **町道1330号線の拡幅整備について**

9月6日の議会初日、産業建設生活常任委員会に付託された請願1件について、委員全員による現地調査を行うなど、慎重に審査を行いました。審議結果については、議会最終日に亀井伝吉委員長から報告され、全員一致で採択されました。

◆ **町道1330号線の拡幅整備について**

請願者 第4行政区長  
委員長報告要旨 現況幅員が非常に狭く車両の通行が困難である。整備により利便性の向上が見込まれるため、願意を妥当と認める。



請願路線位置図（大字岩田）

### 請願現地調査



## 板倉町にあいさつの 花を咲かせよう

世代を超え、あいさつ  
で笑顔をつくる町に



島田虎太郎さん  
(板倉中学校3年)

**板**倉町は、とてもどろどろで落ち着く町です。そして、私は小さい頃から近所の人たちに可愛がってもらっています。その中で、当たり前のようにあいさつをしています。最近では不審者の目撃情報が相次ぐなど、見知らぬ人と距離をおくようになっています。板倉中では、あいさつ運動を行っています。あいさつをしなかったり、小さい声であったり、元気な声であいさつをする人が少なくなっているように感じます。この活動をやめたら板倉中からあいさつが無くなるかもしれません。そう考えるととても悲しいです。しかし、このあいさつ運動を板倉町全体で行えれば、犯罪なども未然に防ぐことができるのではないかと思います。あいさつをすることで、年齢の垣根を超え、板倉町に笑顔があふれると思いませんか？私が15年間過ごしてきた板倉町があいさつで笑顔に生まれ、より良い町になることを願っています。

「声なき声」は  
埋もれた財産  
言ってもムダ？  
でも言ってみよう！



山田明夫さん  
(大字海老瀬)

## みんなの 声こゑ 私

私は昨年サラリーマン生活を終え、現在は某製造会社にて若手の育成に勤しんでいます。そんな中で最も有意義に感じられるのが少人数での勉強会とその後の飲み会です。普段は無口な方が多いのですが、ちょっとした身近な問題の投げ掛けをすると堰を切ったように我も我もと発言が続きます。いわゆる「ミートゥ」とでもいうのでしょうか。翻って私たちの住む地域の現状はどうでしょうか？我が板倉町に限らず全国的に自治会からの脱会者が増えていることも耳にします。少子高齢化・人口減少や生活スタイルの多様化で従来型のコミュニティが成り立たなくなっているのではと思います。いきなり人前で話せと言っても発言できる人は限られます。同様の趣味や生活基盤などを有する者同士が少人数で語り合える場が地域を活性化させる、こんな“妄想”は如何でしょうか？

## 編集後記

食欲の秋、実りの秋。みなさんは青パイヤをご存知ですか？スーパーで見かける黄色いフルーツではなく、お野菜の青パイヤのことですよ。ここ板倉町でもたくさんさんの青パイヤが作られています。主役というより脇役的な食材ですが、なんとこの青パイヤ、三大栄養素を分解する酵素を全て持っているスーパーフードなんです。消化を助けてくれるだけでなく免疫力も高めてくれます。熱に強いので、煮たり焼いたり炒めたり。唐揚げにしてビールのおつまみは最高。つつい食べ過ぎてしまうこの季節。こういった食材を上手にとりいれて、たまには身体をいたわるのもいいですね。

(議会広報特別委員 藪之本佳奈子記)

## 『傍聴して町政を知る』

### だれでも簡単にできます 議会傍聴

議会の本会議は公開制となっています。会議当日、受付票に記入していただくだけで、どなたでも自由に傍聴することができます。

#### ◆12月議会定例会(予定)

- 会期 12月5日(火)~12月8日(金)  
議事 (1)条例改正などの議案審議・採決  
(2)補正予算の審議・採決  
(3)一般質問

※会期等が変更となる場合もあります。

※詳しい日程等については、後日議会のホームページでお知らせします。

#### お問い合わせ先

議会事務局 TEL.82-1111 (内線701)  
TEL.82-6154 (直通)